

●一斉学習 ■同時進行型

実践タイトル 題名や挿し絵をもとに学習の見通しを持つ

主に活用したICT機器・教材・コンテンツ等とそのねらい

電子黒板

・国語デジタル教科書を映し出し、教師や児童がタッチパネルを操作して、サイドラインを引いたりそれをもとに説明したりする。

指導者用デジタル教科書

・「教科書ビュー」で、テキストのキーワードやキーセンテンスにサイドラインを引いたり、前学年の説明的な文章教材を出して、既習事項を確認したりする。

参考にしてほしいポイント

・電子黒板とデジタル教科書の相性が、とてもよいと言われている。本時の活用は、まさにその事があてはまる事例である。2年生であるので、学習計画を立てるといっても、既習事項を思い出して、本教材文を読むための学習方法を見通すことができればよいのである。デジタル教科書を活用することで、前学年の教材文も提示することができ、既習事項を確認し本教材の読み取りに生かすことができた。

本時の展開(主な学習活動)

学習の流れ(分)	主な学習活動	ICT機器・教材、コンテンツ等
導入 0 15	<ul style="list-style-type: none"> ・本単元の学習課題をリード文で確かめる。 ・題名や挿し絵、写真などの情報から「獣医」「動物園の獣医」「飼育員」の違いを理解する。 ・ペットの獣医さんと動物園の医者が獣医さん ・動物を世話する仕事の飼育員さん ・上田さんはズーラシアの獣医さん 	<ul style="list-style-type: none"> ・電子黒板 ・指導者用デジタル教科書(国語)(本教材の本文と挿絵)
展開 15 35	<ul style="list-style-type: none"> ・本文を音読し、獣医の仕事を読んで理解するために、どんなことに着目して読めばよいか考える。 ・時や理由を表す言葉 ・出てくる動物にしたこと(しごと) ・はじめ、中、おわり 	<ul style="list-style-type: none"> ・電子黒板 ・指導者用デジタル教科書(国語)(1年「くちばし」、「じどう車くらべ」2年「たんぼほのちえ」)(写真1・2)
まとめ 35 45	<ul style="list-style-type: none"> ・「はじめて知ったこと」「おもしろかったこと」などを中心に、初発の感想を書く。 ・次時から、じゅういさんの仕事を読んでいくことを確認する。 	(写真3)



写真1: 挿絵をもとに獣医のいるところを説明



写真2: 既習の教材文から読み取りの視点を発見

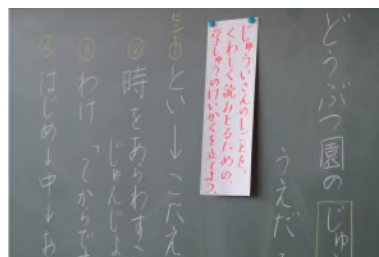


写真3: 児童が見つけた読み取りの視点を書いた板書

ICT活用への児童生徒の反応等

・本学級は、4月より電子黒板と国語デジタル教科書を活用して、国語の授業を行ってきた。そのため、児童も自然に電子黒板を活用して、サイドラインを引いたり印をつけたりしながら説明する力がついてきている。本時においても、獣医のいる場所や前学年で学習したことなどを発見し、説明できた。指名されないと「あ～あ」というため息が聞こえた。

活用効果

評価の観点

・国語への関心・意欲・態度

具体的容容

・たくさんの児童が、発言した。その様子や初発の感想から、獣医の仕事に関心を持って、本文を読もうとしている意欲が見られた。

実践の手応え

・本教材は、今までよく知らなかった「どうぶつ園」の動物たちの命を守り支える「じゅうい」の存在を知り、さまざまな命にかかわる仕事への興味・関心を広げていくことが期待される教材である。国語デジタル教科書は、本時のような活用をしていくことで、児童の読みを確実にしていくことができる。